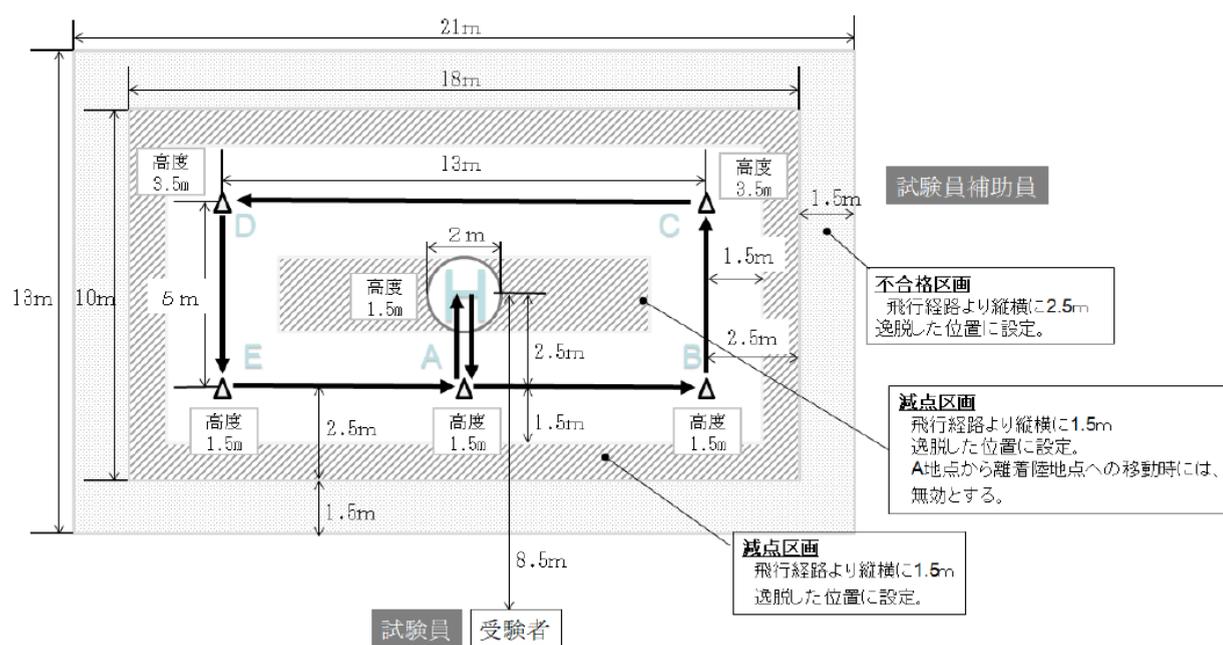
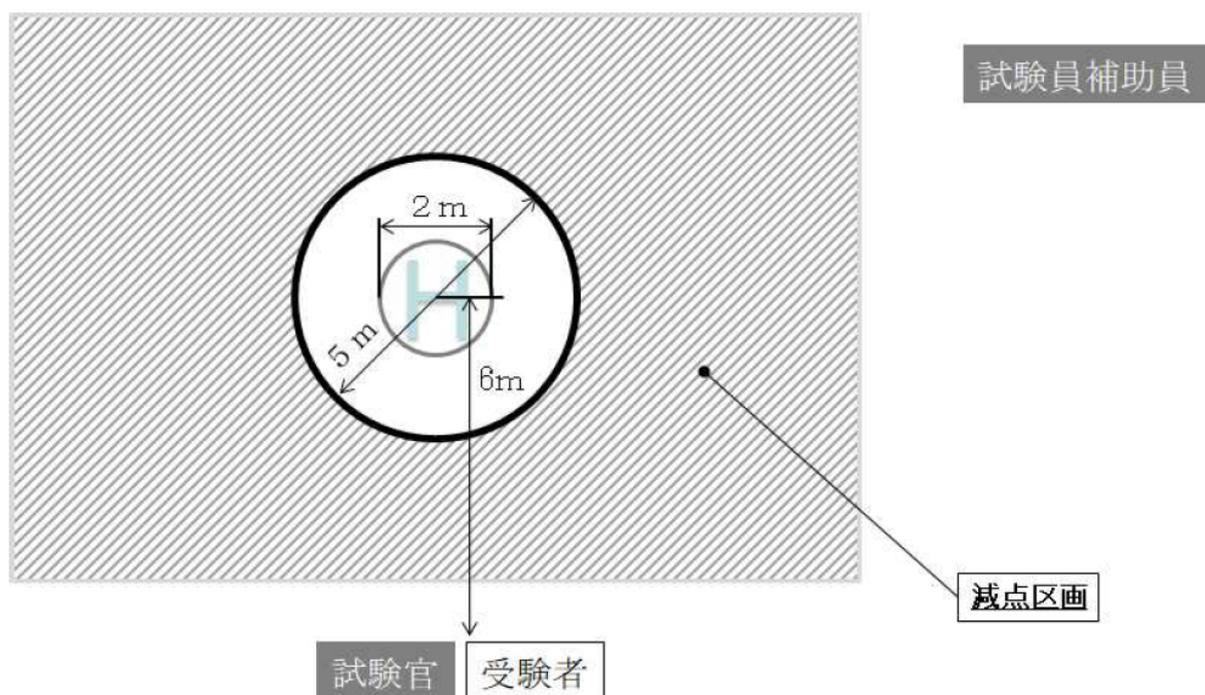


# 一等目視内限定変更の実技審査内容

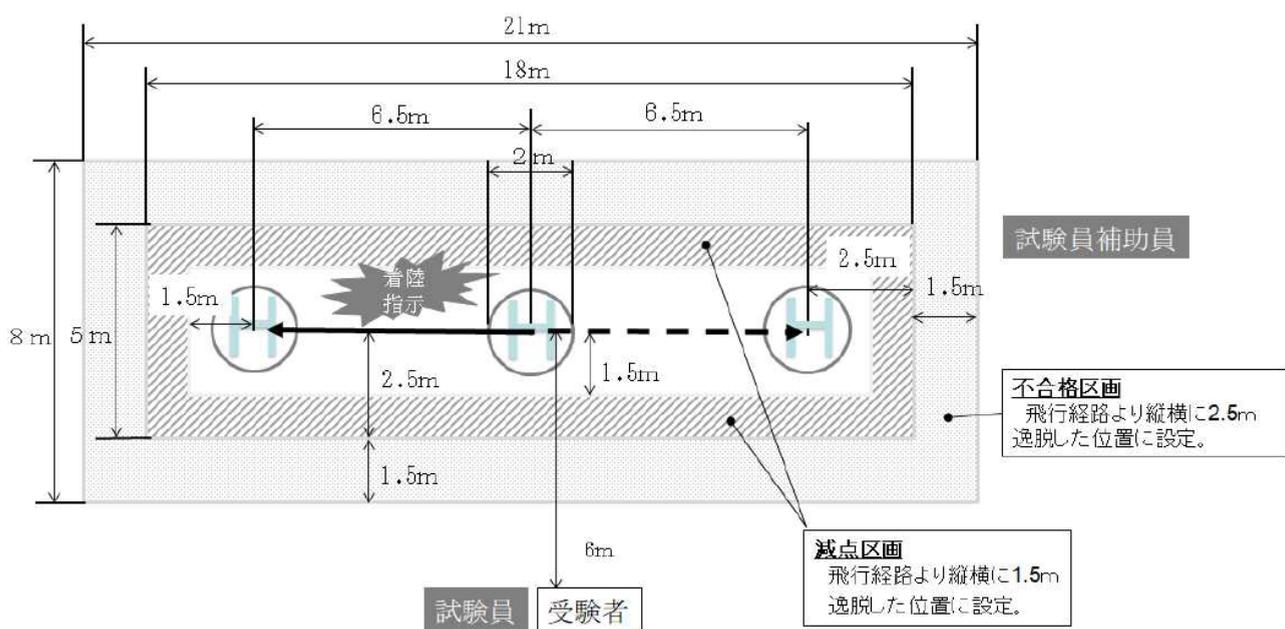
## 4-1 高度変化を伴うスクエア飛行の飛行経路



## 4-2 異常事態における飛行の飛行領域（目視外でのホバリング時）



## 4-2 異常事態における飛行経路（緊急着陸時）



※1：受験者は、試験員の着陸指示に従い、左右どちらかの着陸地点に着陸を行う。

※2：受験者の立ち位置は、減点区画内での墜落が生じた際の安全性を考慮して設定すると、  
 $2.5\text{m}$ （経路逸脱最大許容値）+  $3.5\text{m}$ （飛行高度）=  $6.0\text{m}$